

▼神奈川宣言ネットワーク ニュースレター(Vol.9)▲

<http://www.kanagawadeclaration.jp>

————— >>>> 持続可能な都市のための20%クラブ

2007.2.20.発行

神奈川宣言ネットワークは、環境への取り組みに関するさまざまな情報交換を通じて、主に地方自治体やNGO等による環境配慮活動を促進することを目標に、神奈川県と持続可能な都市のための20%クラブ(事務局：地球・人間環境フォーラム内)が協力して進めるものです。神奈川宣言に賛同した自治体、20%クラブ会員自治体およびワークショップ参加自治体等へお送りしています。

□■□■□■□

目次

■□■□■□■

-
1. 有機資源の地域内循環システム「レインボープラン」(山形県長井市)
 2. 市民の選択による市民活動団体支援制度「1%支援制度」(千葉県市川市)
 3. 「エコカンパニーえどがわ」制度
～小規模事業所のための環境マネジメントシステムの普及(東京都江戸川区)
 4. 八幡市における環境マネジメントシステム「環境自治体スタンダード」
(京都府八幡市)
 5. 学校版環境マネジメントシステムの普及～地球にやさしい学校づくり
(埼玉県所沢市)
-

1. 有機資源の地域内循環システム「レインボープラン」(山形県長井市)

山形県南部に位置する長井市ではこれまで「水と緑と花のながい」をスローガンとして豊かな自然環境との共生を目指したまちづくりが行われてきた。

しかし、そのようなまちづくりを進める一方で、化学肥料や農薬を大量に使用することへの危機感、また地元産の安全な農産物に対する強いニーズが市民の間から起ってきた。一方、農村地帯であるにもかかわらず、新鮮で顔の見える地元産の農産物は都市部へと流れ、市内での消費(自給率)はわずか8%となっていた。この二つの問題を一体的にとらえ、解決するために発案されたのがレインボ-プランである。

取り組みに関する詳細はこちら

→<http://www.kanagawadeclaration.jp/Nagai.htm>

2. 市民の選択による市民活動団体支援制度「1%支援制度」(千葉県市川市)

千葉県の最西端に位置する市川市は、東京都区部への通勤通学者が、市の人口の約4分の1を占めるといふベッドタウンである。市民活動等に対する意識の高い住民も多く、以前から福祉や文化などの分野でさまざまなボランティア活動が盛んな地域でもある。

市川市では、市民の力を結集し、行政と協働しながら地域課題を解決していく姿勢を強く打ち出しており、その原点となる市民参加、市民活動の振興に力を注いでいる。2005年に創設された市民活動団体支援制度「1%支援制度」もその一つである。

取り組みに関する詳細はこちら

→<http://www.kanagawadeclaration.jp/Ichikawa.htm>

3. 「エコカンパニーえどがわ」制度

～小規模事業所のための環境マネジメントシステムの普及(東京都江戸川区)

東京 23 区の一つ江戸川区は、区民の自主的な文化・スポーツ団体が活動し、町会・自治会などのコミュニティ組織もしっかりと形成されるなど、首都圏にありながらも人と人とのつながりが今も大切にされている地域である。

区では、環境に関する普及啓発の促進には住民や事業者、学校や商店街など幅広い主体との協働が欠かせないとの考えから、2004 年 4 月、「NPO 法人えどがわエコセンター」を設立した。さらに、2006 年より「もったいない運動えどがわ」や「エコカンパニーえどがわ」をスタートさせた。

取り組みに関する詳細はこちら

→<http://www.kanagawadeclaration.jp/Edogawa.htm>

4 . 八幡市における環境マネジメントシステム「環境自治体スタンダード」 (京都府八幡市)

京都府の南西部に位置する八幡市は、水と緑あふれる、自然豊かな地域である。また、貴重な歴史・文化的資源も市内に多く有している。

八幡市では、「エコオフィス計画」の策定（1997 年）、温暖化対策実行計画としての同計画の全面改訂（2001 年）、市民監査制度の創設や環境基本計画の策定（2001 年）をはじめ、2002 年には京都府内 12 市で初めて「環境自治体宣言」を行うなど、環境自治体の実現を目指しさまざまな取り組みを行ってきた。しかし、こうした計画の継続的な実施管理（いわゆる PCDA サイクル）については課題を抱えていた。

そこで八幡市では、環境マネジメントシステムとして「環境自治体スタンダード」という、当時開発途上であった自治体の環境政策に対する新しい基準を導入し、その運用を進めている。

取り組みに関する詳細はこちら

→<http://www.kanagawadeclaration.jp/Yawata.htm>

5 . 学校版環境マネジメントシステムの普及～地球にやさしい学校づくり (埼玉県所沢市)

所沢市は、埼玉県の南端に位置する狭山丘陵や武蔵野の雑木林など豊かな自然に恵まれたまちである。

持続可能な都市の実現に向けて、これまで積極的な環境行政を展開してきた。2000年2月にはISO14001の認証を取得、2006年3月には環境基本計画を改定したほか、市内の小中学校に対し、2002年度から「学校版環境ISOプログラム」を試験的に導入し、2003年度からは全小中学校で運用を始めており、児童・生徒、教職員や保護者が地域住民と一体となって環境保全活動に取り組み、着実な成果を挙げている。

取り組みに関する詳細はこちら

→<http://www.kanagawadeclaration.jp/Tokorozawa.htm>

【20%クラブでは、会員自治体の取り組み情報・新規会員を募集しています】

▼会員自治体の方へ：新しい環境への取り組み情報をお寄せ下さい

会員自治体さんからの新しい取り組みに関する情報をお待ちしています。
ユニークな取り組みについては、今後ニュースレター等で紹介させていただきます。

▼加入自治体を募集しています

20%クラブは、積極的な環境施策に取り組む国内41自治体、海外26自治体が加入する、国際的なネットワーク組織です。情報交換を今後より一層進めるため、積極的な環境施策を進める都道府県・市町村の新規加入をお待ちしています(20%クラブの設立経緯、活動内容、会員サービス内容等に関しては下記HPご参照下さい)。

20%クラブとは？

→<http://www.shonan-inet.or.jp/~gef20/J/20introj.htm>

20%クラブ会員自治体リスト

<http://www.shonan-inet.or.jp/~gef20/J/memberlistj.htm>

掲載内容の印刷、ウェブ上での複製・転載等をご相談下さい
(お知り合いや ML へのメールでの転送は歓迎です)。
内容に関するご意見・ご質問は下記事務局まで。

□■□

編集・発行 / 持続可能な都市のための 20%クラブ事務局

(財)地球・人間環境フォーラム内

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1 - 18 - 1 虎ノ門 10 森ビル 5 階

TEL:03-3592-9735 FAX:03-3592-9737

E-mail:michiko_amano@nifty.com

【20%クラブ】[URL:http://www.shonan-inet.or.jp/~gef20/](http://www.shonan-inet.or.jp/~gef20/)

【神奈川宣言ネットワーク】[URL:http://www.kanagawadeclaration.jp/](http://www.kanagawadeclaration.jp/)

□■□